

ベアリング

軸受（ベアリング）は自動車や産業機械、ロボットなど、さまざまな分野で使われる。可動部には欠かせない部品であるため、南大阪地域でも堺市を中心に地場産業として発展してきた。大手にも負けない独自技術のモノづくりが育ち、この地域から高品質製品が供給されている。

ベアリングの国内生産は大正後期から昭和初期にかけて、基盤が確立された。南大阪地域では古くから鍛冶技術に優れていたという歴史的背景があり、ベアリングメーカーが多く立地した。さらに堺の代表的な産業である自転車の生産で大きな需要があったことも、産業の発展につながった。

堺には中堅ベアリングメーカーが多く集まり、独自技術の創造、展開で高品質製品を供給している。製品も独自性に富み、ベアリングとハウジングと呼ばれる固定用金属金具を組み合わせた軸受ユニット「ビロブロック」は、堺の企業がいち早く製造販売に着手した。ビロブロックは今も機械設備全般に広く利用されており、堺のメーカーが国内市場をけん引している。

刃物

包丁やはさみなどの刃物も堺の伝統産業として業界団体や自治体が普及に力を入れる。軟鉄と刃になる鋼を接着した母材から打つ、独自製法の「堺打刃物（さかいうちものはもの）」。片刃で研ぎやすく、鋼部分が生きていれば、20年は使えるという。現代も職人が1本ごとに手作りで仕上げ、柄には経済産業大臣指定伝統的工芸品であることを示す「伝統マーク」のシールが貼られている。

堺打刃物は旬の食材に合わせ、数百種類あるという。ただ、和包丁は外食産業の変革により洋包丁に取って代わられてきた。家庭でもステンレスやセラミックス製品の需要が増え、市場は縮小傾向にある。

一方で和包丁は海外で注目を集めている。堺では2011年、食品に関連した伝統・地場産品の海外販売を支援する組織「堺食産品海外セールス実行委員会」を設置した。堺商工会議所や堺市産業振興センター、堺刃物商工業協同組合連合会（堺市堺区）の加盟企業などで構成し、海外に対するアピールを強めている。毎年、海外展示会にも出展し、日本食とセットで海外需要の喚起を狙っている。

堺市はこうした海外への販路開拓支援を力強く推進し、後継者難など課題の多い刃物産業の活性化に取り組んでいる。さらに、市内観光スポットの一つである堺伝統産業会館（堺市堺区）では、さまざまな堺打刃物を展示、販売する。高品質製品の魅力を継続して発信している。

自転車

堺市は自転車の一大生産地だ。自転車はドイツで生まれ、江戸時代末期に日本へ伝わった。明治時代に国産化が進み、国内の需要も拡大。そこに第1次世界大戦が勃発した。欧州との交易がストップし、堺では機械金属の加工技術を受け継ぐ鉄砲かじ職人たちが自転車の修理や部品の供給に力を発揮。ここから堺市内に自転車の生産拠点が形成された。

これまで幾度かのブームを経た自転車は、今また人気が高まっている。運動や通学、買い物といった日常的な移動手段だけでなく、観光や健康に生かす需要も増えている。堺の自転車メーカーはパンクしないタイヤを採用した自転車（ノーパンク自転車）を開発するなど、高付加価値製品を追求している。

タオル

泉州地域のタオルは製織後に漂白や染色を施す「後ざらし」と呼ばれる技術が特色。意匠性（デザイン）は製織前に漂白、染色する他地域の「先ざらし」の方が高いが、泉州タオルは高い吸水性や心地よい肌触りなどに優れ、独自の魅力をアピールする。

大阪府泉佐野市は国産タオル発祥の地として知られる。1887年（明20）に佐野村（現泉佐野市）の白木綿業者、里井圓治郎氏が織物表面の糸を輪状に織り込んだパイル地製織法の開発に成功して以来、タオル生産が盛んになったという。この後、泉南市など南部にも生産業者が集まり、全国でも有数の地場産業へと成長した。

大阪タオル工業組合（大阪府泉佐野市）は泉州産タオルを「泉州こだわりタオル」としてブランド化した。展示会を積極的に開くなど、問屋を経由した販売だけでなく、メーカー自らユーザーニーズを直接吸収し、タオルの企画・開発力を高めようとしている。タオルマフラーなど、新ジャンルの製品も開発している。

毛布

泉大津市や近隣の岸和田市、和泉市、忠岡町などの泉州地域一帯は毛布を中心に“毛織王国”。として海外にまで知られる存在。日本の毛布産地として圧倒的なシェアを誇る。

1885年（明18）に泉大津市で「真田紐」や中国大陸の織物技術がドッキングして日本初の毛布が織り上げられた。技術革新への飽くなき取り組みが続けられ、電気毛布など次々と新製品を生み出してきた。1973年に織毛布に代わるアクリル製のマイヤー毛布が開発され、また表面加工技術やプリント技術の発達で毛布の高付加価値化が進む。

ニットのように伸び縮みする織物の開発や希少原料を使ったオンリーワン商品の展開、泉大津の産地ブランド「OZU」など、高品質、高付加価値製品の旺盛な開発意欲、姿勢を背景にさまざまな取り組みが進んでいる。

線香

線香も堺の地場産業の一つ。業界を代表する老舗メーカーが堺市内に拠点を置く。日本における線香の生産は16世紀末ごろに始まった。中世の貿易港として栄えた堺は原料が入手しやすく、京都や奈良に次いで寺院も多かったという背景もあって線香の生産が盛んになった。

堺の線香は楠（たぶ）の皮に沈香や白檀など天然素材を粉末にし、15～20種を調合する。生産量は第2次世界大戦前に全国シェアの約60%まで拡大したが、空襲によって打撃を受け、トップの座を明け渡した。ただ、今も堺には創業100年を超え、歴史を受け継ぐ線香メーカーが多く立地している。

長い歴史を持つ業界だが、近年は新しい動きがある。コーヒーの香りを取り入れた線香やアロマセラピー向け線香などで、新たな市場開拓に力を入れる。米国、アジアなど海外市場の開拓に乗り出す企業も出てきた。経営者の世代交代が進み、ブランド力を生かした協業などにも積極的だ。堺の線香産業は古さと新しさを掛け合わせ、攻めに転じている。

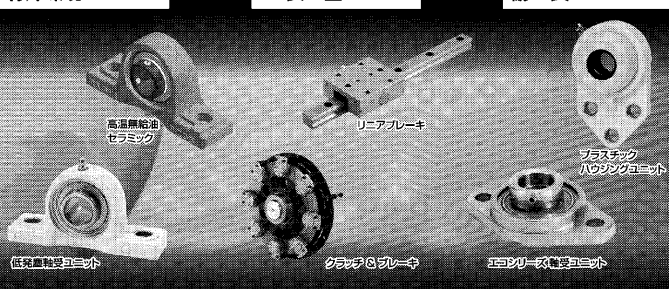
カーペット

カーベットは堺、和泉、岸和田、貝塚の各市をはじめ、南大阪地域・泉州地区で広く生産される。同地区の敷物は実に150年以上の伝統があり、江戸時代に始まった「堺式手織りだん通」がその起源。明治時代には世界有数の輸出品であった。重厚な風格を備えた手織りは今も工芸品的な存在として受け継がれている。

もともと泉州は紡績、織布など繊維産業が盛んなどころ。このだん通づくりを母体にカーベット生産への移行が進み、日本初の敷物工業団地が誕生するなど大きな産地形成となった。品種は数多い。ラグやヤーン、フックなどのラグ類。今日の主力であるチューブマット、ウィルトンカーベット、タフテッドカーベットと、実に多種多様。生活様式の変化に伴う多様なニーズに合わせ、用途開発、新素材やデザインの研究が活発に進められている。

ASAHI 提案シリーズ

特殊環境 Environment 安全 Safety 耐食 Anti-corrosion



旭精工株式会社

●東京支社 TEL (03) 3471-9441 ●北日本支店 TEL (022) 283-1431
●名古屋支社 TEL (052) 211-3001 ●岐阜支店 TEL (056) 244-2739
●大阪支店 TEL (06) 6583-3731 ●神戸支店 TEL (078) 344-6388
●大津支店 TEL (077) 273-0058 ●金沢支店 TEL (076) 262-9880
●西日本支店 TEL (093) 873-0801 ●福岡支店 TEL (087) 866-9888

〒593-8324 大阪府堺市南区鳳凰町8丁目570番地1
TEL (072) 271-1221 FAX (072) 273-0058
URL: http://www.asahiseiko.co.jp

創業文化二年

株式会社 和泉利器製作所

本社営業所 〒590-0934 堺市堺区九間町東1丁目1-5
TEL (072) 238-0888 FAX (072) 229-9221
資料館 〒590-0934 堺市堺区九間町東1丁目1-3
金物町工場 〒590-0927 堺市堺区桜之町西2丁目23
臨海工場 〒592-8352 堺市西区琴津浜寺西町2
http://www.sakai-tohji.co.jp/

堺打刃物 司

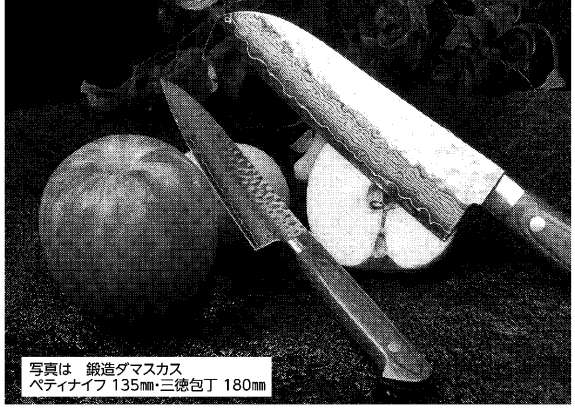
いっかんしたつな

刀匠 一竿子忠綱 本舗

有限会社 永田刃物

本社 〒590-0953 大阪府堺市堺区甲斐町東1丁目1番4号
TEL (072) (232) 1132(代) FAX (072) (222) 1948
工場 〒590-0930 大阪府堺市堺区柳之町西3丁目8番3号

古式鍛錬の技、



近代技術の粋！

写真：鍛造ダマスカス
ペディグアイフ 135mm 二徳包丁 180mm

郷会社 山勝刃物製作所

〒590-0937 堺市堺区宿屋町西1丁目2-21
TEL (072) (228) 3335 FAX (072) (228) 3352
E-mail: yhi@yamawaki-hamono.co.jp

当社の熱プロセス技術は刃物鋼の品質向上に貢献しています

ISO 9001・14001認証取得 堺技衆 認証0071

真空熱処理、イオン窒化処理、ワイヤ放電加工

八田工業株式会社

堺技衆 認証0071

本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁目18番40号 TEL (072) 277-7227(代)
http://www.hatta.co.jp/ FAX (072) 277-5960

あらゆる部分品をつくる

http://www.k-n-k.co.jp
E-mail: knk@k-n-k.co.jp

KNK 絹川ネジ工業株式会社

〒590-0006 大阪府堺市堺区錦線町2丁目2番11号
TEL (072) 238-5001(代) FAX (072) 238-5003

絹川ネジ

日本製 綿100%

泉州すかし染めタオル

○使って良さが分かる吸水性！
○濡れると柄が鮮やかに浮き上がります。

菊タオル工場

〒598-0014 大阪府泉佐野市美町2-4-6
TEL (072) 464-2339(代) FAX (072) 464-1462
http://www.kiku-towel.com

純銀の糸「ミューフアン®」使用 大阪泉州産國産

がーぜのたおる

発売元 東産業 TEL (072) 431-3811
大阪府貝塚市王子682 FAX (072) 431-4641
製造元 山野タオル工場

国産の選別糸に
使用する強力
糸の採用率
99%

国産の選別糸に
使用する強力
糸の採用率
99%

200匹未満の
糸の採用率
99%

10年をこえる伸縮織物の開発から生まれた

画期的な3Dテキスタイル

井嶋織物工業

大阪府岸和田市下野町5-11-4 TEL (072) 437-2225
www.ijimaorimono.jp

名香 薫 翠

安政年間復刻版

悠久の時世を超えて
安政の香り
今ここに蘇る

創業享年年間

興野晴明堂

本社 〒590-0952 堺市堺区市之町東6丁目2-15
TEL (072) 232-0405(代)
FAX (072) 233-7645

日本カーベット工業株式会社

〒584-0052 大阪府富田林市大字佐備1113-1
TEL (0721) 30-2250(番代) FAX (0721) 34-2050(番)
http://www.nihon-carpet.co.jp/

FYH Z LOCK®
ZKアダプタ

新製品

FYH株式会社

fyhbearings.com

JAF 高機能設計・
小ロット特殊形ボールベアリング

株式会社 藤野鉄工所

本社・工場 〒590-0941 堺市堺区材木町西3丁目1-36

堺の伝統産業が一堂に!!

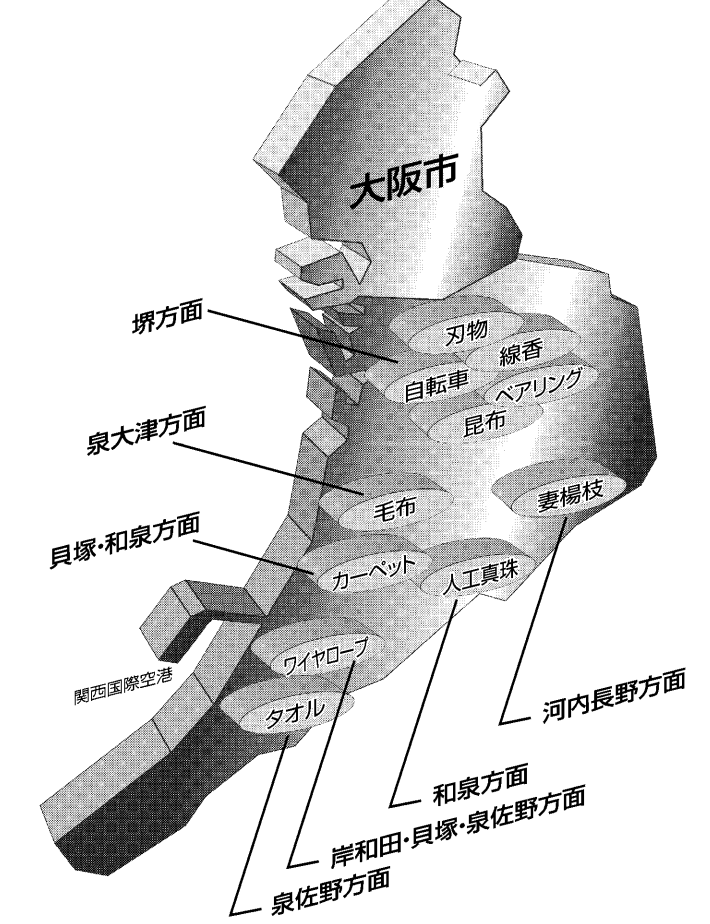
堺伝統産業会館では刃物、線香、和ざらしゆかた、昆布、敷物（織通・だんつう）、自転車、鯉幟、和菓子などの製品を展示・販売しています。
また、月曜日に手織織通（だんつう）、金曜日に包丁研ぎ、土・日曜日には和菓子や線香などの実演を無料で見学することができるほか、包丁や鉄の研ぎ直しのサービス（有料。土・日は見学も可能）や包丁研ぎ教室（有料、要予約、偶数月最終木曜日）なども実施しています。実施日時など詳しくはホームページをご覧ください。
「イーモール堺」ではこれらの産品をネット販売しております。
ご自宅用から贈答用まで、ぜひご利用ください。

堺伝統産業会館

〒590-0941 堺市堺区材木町西1丁目1-30
最寄駅：阪堺線「妙国寺前」下車
●開館時間 10:00～17:00
●休館日 無休（年末年始を除く）
●入館料 無料
お問い合わせ 代表 ☎072-227-1001
ホームページ http://www.sakaidensan.jp/
イーモール堺 http://www.emailsakai.com/



南大阪の
主な地場産業



地場産業

歴史と品質で世界に誇る南大阪の